

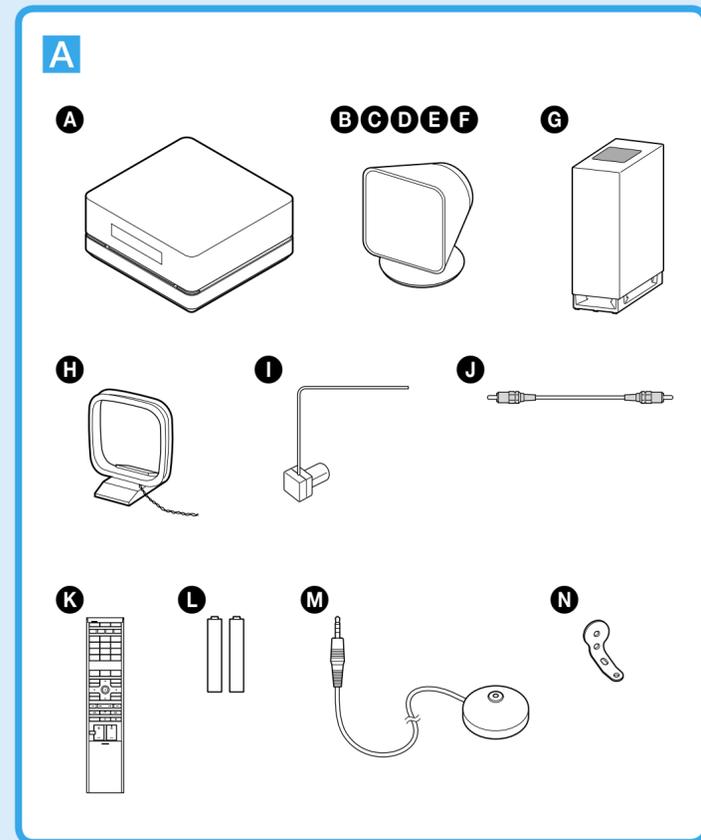
# DAV-IS10

## クイックスタートガイド

このクイックスタートガイドの作業を行えば、本機をご使用できる状態になります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



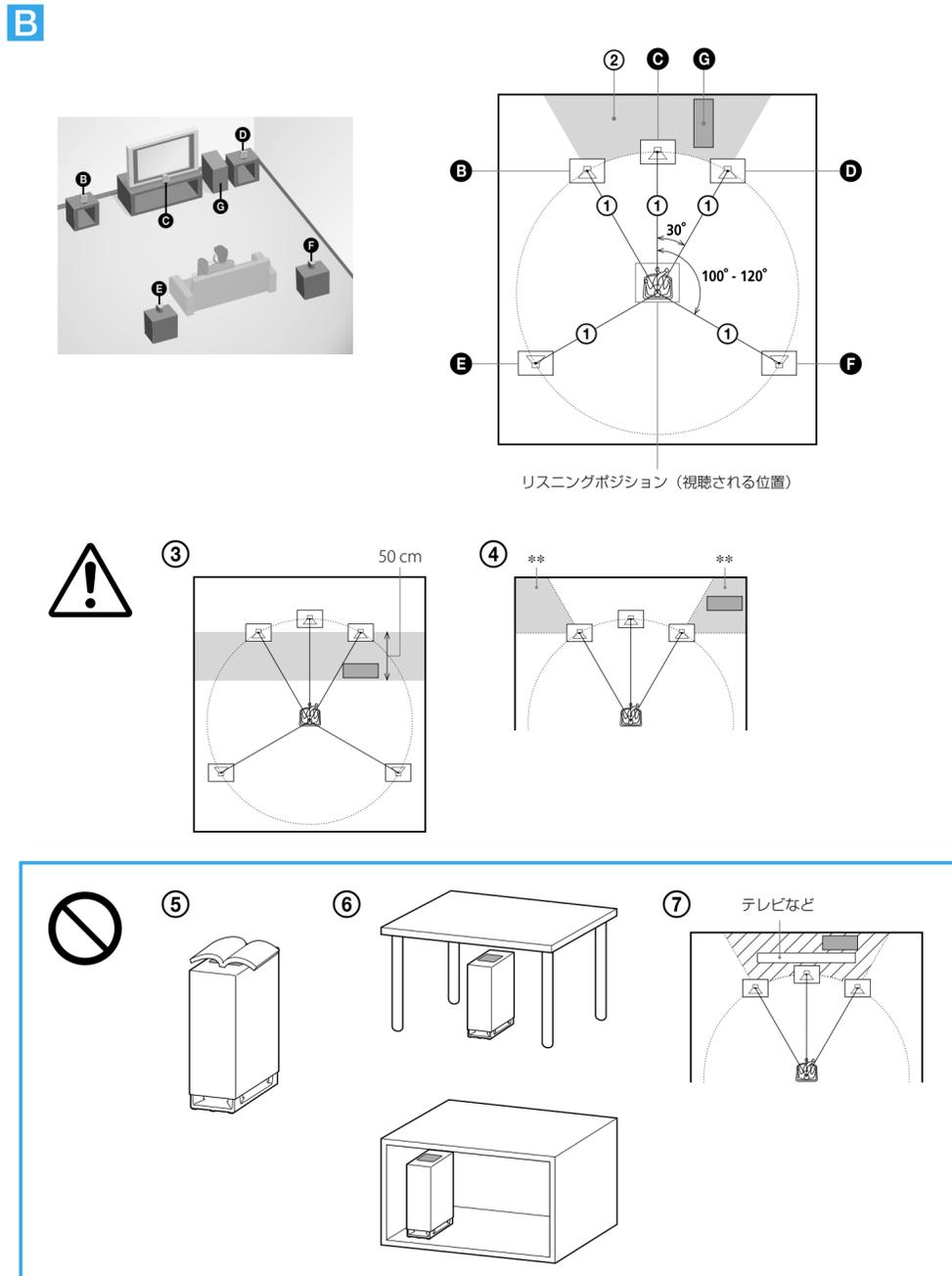
© 2007 Sony Corporation Printed in Malaysia



### A 同梱物を確認する

- A コントロールユニット
- B フロントスピーカー L (左) (白いコネクター)
- C センタースピーカー (緑のコネクター)
- D フロントスピーカー R (右) (赤いコネクター)
- E サラウンドスピーカー L (左) (青いコネクター)
- F サラウンドスピーカー R (右) (灰のコネクター)
- G サブウーファー
- H AM ループアンテナ
- I FM ワイヤアンテナ
- J 映像コード (黄)
- K リモコン
- L 単 3 乾電池 (R6) (2 個)
- M 測定マイク
- N 壁かけ金具\*

\* 壁かけ金具の取り付けについては、取扱説明書をご覧ください。



### B スピーカーを設置する

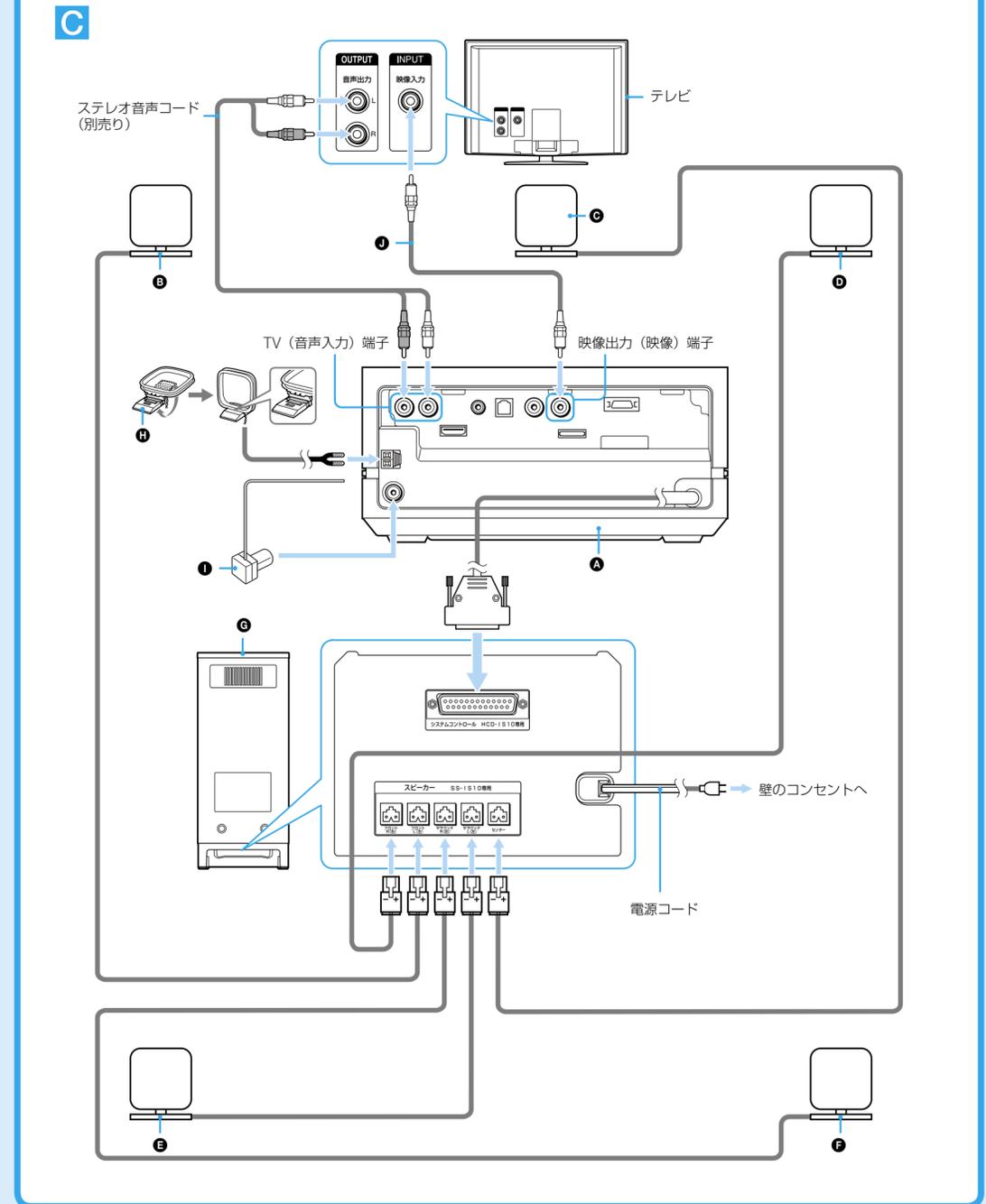
サラウンド効果を十分に楽しむためには、サブウーファー以外の 5 つのスピーカーをリスニングポジションからなるべく等距離 (リスニングポジションを中心とした同心円上) に設置してください (①)。サブウーファーは (②) の範囲で設置することをおすすめします。

#### ご注意

サブウーファーの位置によりテレビ画面に色むらが起きる場合があります。このようなときは、サブウーファーをテレビから離してください。

- ③ サブウーファーをフロントスピーカーの前に置く場合は、50 cm 以内に置いてください。
- ④ サブウーファーを外側\*\*に置くと音声の低域が効果的に得られない場合があります。リスニングポジションからの距離の設定が必要になります。

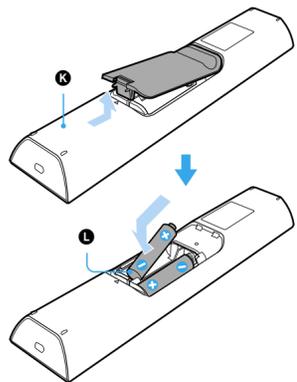
- ⑤ サブウーファー上部にものを置かないでください。
- ⑥ サブウーファーを机の下やキャビネットの中などに置かないでください。
- ⑦ テレビなど障害物となるものの後ろにサブウーファーを置かないでください。



### C 本機とテレビをつなぐ

本機とテレビの基本的な接続です。すべての接続が終わってから、電源コードをつないでください。ステレオ音声コード (赤 / 白) は別売りです。

D

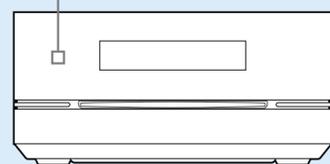


## D リモコンに電池を入れる

- K リモコン
- L 単3乾電池 (R6) (2個)

付属のリモコンで本機を操作できます。+ と - の向きを合わせて、単3乾電池 (R6、付属) 2個を入れてください。本機を操作するときは、コントロールユニットのリモコン受光部\*にリモコンを向けて操作してください。

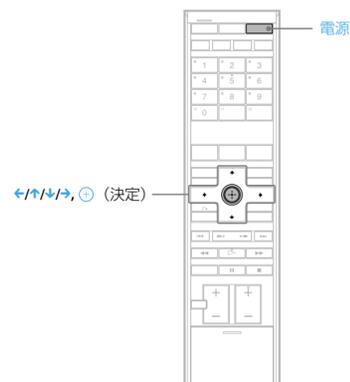
\*リモコン受光部



### ご注意

- 高温、多湿の場所を避けて保管してください。
- 乾電池を交換するときは、異物が入らないようにご注意ください。
- 乾電池の使いかたを誤ると、液漏れや破裂のおそれがあります。次のことを必ず守ってください。
  - 新しい乾電池と使用中の乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
  - 乾電池は充電しないでください。
  - 長い間リモコンを使わないときは、乾電池を取り出してください。
  - 液漏れしたときは、手に液をつけないように注意して電池入れについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- リモコンを使うときは、リモコン受光部に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。

E

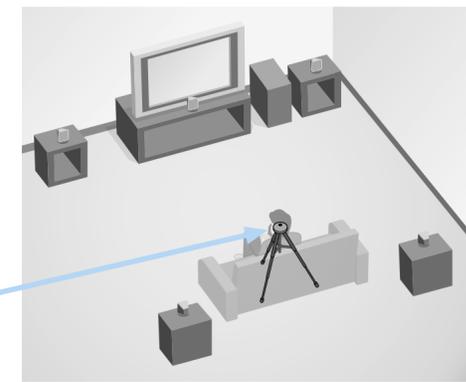
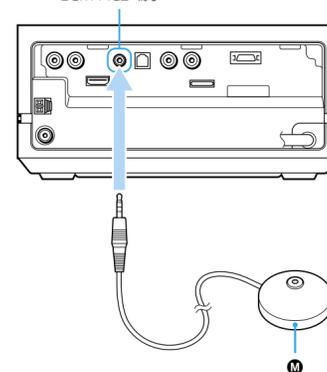


## E クイック設定をする

- 1 テレビの電源を入れる。
- 2 リモコンの電源ボタンを押す。本機の電源が入ります。
- 3 本機の映像が映るようにテレビの入力を切り換える。テレビ画面の下部に [クイック設定するには [決定] を押し続けてください] のメッセージが表示されます。このメッセージが表示されないときは、クイック設定画面を表示させてください。詳しくは取扱説明書「手順4:クイック設定をする」の「クイック設定の画面を呼び出すには」をご覧ください。
- 4 ディスクを入れない状態で⊕ (決定) を押す。つないだテレビの縦横比の設定画面がテレビに表示されます。
 

画面設定	
TVタイプ:	16:9
YCbCr/RGB (HDMI):	16:9
スクリーンセーバー:	4:3 レターボックス
背景画面:	4:3 パンスキャン
4:3 出力:	フル
- 5 ↑/↓で本機につないだテレビ画面の縦横比を選ぶ。
  - ワイドスクリーンタイプのテレビ、またはワイドスクリーンモードのある4:3スクリーンタイプのテレビをお使いのときは [16:9] を選びます。
  - 4:3スクリーンタイプのテレビをお使いのときは [4:3 レターボックス] または [4:3 パンスキャン] を選びます。
- 6 ⊕ (決定) を押す。 [自動音場補正] の開始画面が表示されます。

ECM-AC2 端子

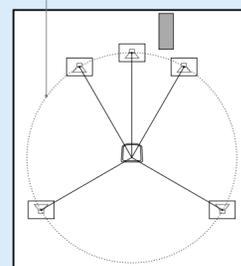


- 7 コントロールユニット後面のECM-AC2端子に測定マイク (M) をつなぎ、視聴する位置で耳と同じ高さになるように、市販の台や三脚を使って設置する。スピーカーと測定マイクの間には障害物がないようにしてください。
- 8 ↑/↓で [はい] を選び ⊕ (決定) を押す。 [自動音場補正] が始まります。測定音以外の音が入らないように、静かな環境で測定してください。

### ご注意

- 測定中は大きな測定音が出ます。測定音の音量は調整できません。お子様や隣近所への配慮をお願いします。
- 測定マイクはしっかりと差し込んでください。
- ECM-AC2 端子は付属の測定マイク以外をつながないでください。
- 測定中 (約1分間) は測定の妨げにならないよう測定エリア (機器の設置エリア) の外側に出てください。

測定エリア



- 9 測定マイクを抜き、←/→で [はい] を選ぶ。
- 10 ⊕ (決定) を押す。クイック設定は完了しました。すべての接続と設定作業は完了です。

### ご注意

- 壁や床の反響が測定に影響を与える場合があります。
- 測定が失敗したときは画面にしたがって [自動音場補正] を再度行ってください。